

NO. 14

公益財団法人 山梨県アイバンク

令和5年度

# アイバンクだより



ご挨拶

公益財団法人 山梨県アイバンク

理事長 石原英司



秋桜の花に心が和む、そんな季節となりました。

日頃より公益財団法人山梨県アイバンク事業に多大なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2020年に世界中でパンデミックを起こした新型コロナウイルス感染症も多少なりとも落ち着きを取り戻し、コロナ禍以前の社会活動や日常生活に戻りつつあります。

山梨県アイバンク事業も、感染症のため3年以上の長きに渡り停滞を余儀なくされましたが、昨年はお二人から三眼、本年はお一人から一眼の提供があり、目の不自由だった方が愛の光を得ることが出来ました。

令和5年度現在、角膜移植待機患者の方は県内で28名となり前年より増加しております。多くの目の不自由な方が光を取り戻すべく角膜移植を待ち続けているのが現状です。しかしながら、誠に残念ではございますが、昨年一昨年と同様、本年も献眼・臓器移植シンポジウムを開催できない状況となりました。

このような時だからこそ、当財団関係者皆様にもご尽力頂きながら、ドナー登録者を1名でも多く増やしていく為の啓発活動が必要であると思っております。

昨年、ライオンズクラブの温かいご配慮で、老朽化していましたスペキュラーマイクロスコプを更新することが決まり、今年中には山梨医大に贈呈される運びとなっております。

これを契機に、移植待機されている目の不自由な方々がお一人でも早く愛の光を取り戻せるよう、役員一同努めて参る所存です。

結びに、長きに渡り物心両面で多大なるご支援を頂いておりますライオンズクラブの方々を始め、山梨県内外の多くのご支援をいただいております皆様に、心より感謝申し上げますご挨拶といたします。

令和4年度は2名の方から献眼をしていただきました。

心から感謝申し上げますとともに、謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

公益財団法人 山梨県アイバンク

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110 山梨大学医学部内

Tel : 055-273-6776 Fax : 055-273-6857 Mail : yamanashi-eyebank@myad.jp

HP : <https://www.yamanashi-eyebank.or.jp>



## 令和4年度事業報告

### 眼球提供登録者数、提供者数、移植眼数

眼球提供登録者数	令和4年度	6名
	開設以来累計	10,942名
角膜移植眼数	令和4年度	2眼
	開設以来累計	354眼

眼球提供者数	令和4年度	2名
	開設以来累計	212名

### 寄付金(入金順・敬称略)

甲府中央ライオンズクラブ  
12R-2Z ゾーンチャリティーゴルフ大会  
石原工業(株)  
オール山梨チャリティーゴルフ大会  
南アルプスライオンズクラブ  
大石三枝子  
甲府北ライオンズクラブ  
上野原ライオンズクラブ  
ライオンズクラブオール山梨  
大澤玲子  
折武(株)  
上田文彦  
(有)インテリアさいき  
今井雅仁  
(有)高山電設  
宮坂清  
(株)櫻井興業  
山梨富士さくらライオンズクラブ  
匿名  
北杜ライオンズクラブ  
(有)ダイナみさき薬局  
甲府ライオンズクラブ  
岩野秀夫  
濱田徹  
山田栄一  
アルプスワイン(株)  
竜王ライオンズクラブ

堀内ひさ子  
(有)日川時計店  
(株)オプトナカムラ  
(株)中村酒販  
オール山梨チャリティーゴルフ大会  
塚原康司  
岡部修司  
若草の宿丸栄  
甲府舞鶴ライオンズクラブ  
石原工業(株)  
ライオンズクラブオール山梨  
岩野秀夫  
秋山土建(株)  
功刀真佐美



### 協力会員(入金順・敬称略)

《個人》  
島田佳宣 宮坂清 榊形昭平  
加々美富明 加茂純子

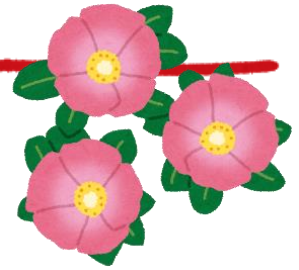
### 啓発活動

- ・県民の日合同慰霊祭
- ・県内病院、警察署、高校にポスター配布
- ・各市町村成人式にてパンフレット送付





## 令和4年度活動報告



### 県民の日 合同慰霊祭

令和4年11月20日、甲府市小瀬スポーツ公園飛翔像前にて、ライオンズクラブオール山梨主催「県民の日合同慰霊祭」が行われました。県内ライオンズクラブや(公財)山梨県臓器移植推進財団、当アイバンクの関係者が集まり、献眼者・献腎者の御霊に感謝と慰霊のお祈りを送りました。

新たにご献眼いただいた方のお名前を献眼者芳名簿に加え、飛翔像に納め、献花を行いました。今後も献眼者・献腎者の皆様の御霊が安らかであることを心よりお祈りいたします。



### 県民の日 啓発活動

令和4年11月20日、県民の日にて啓発活動を行いました。新型コロナウイルスが流行して以降、久しぶりの開催となりましたが、規模を縮小してブースを出展しました。準備した啓発パンフレットはお昼にはなくなり、盛況のうちに終了となりました。

ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。





## ㊦ 献眼者家族からのお手紙



葬儀に参列、感謝状をいただきありがとうございます。

小さい頃のけがで視力を失い片眼で設計士の仕事を続けていました。

3Dが流行りはじめると、「オレにはみえない！」といつも言っていました。

視力を回復された方には、長生きしていただき、色々な世界を見て楽しんでいただきたいと思います。

亡母に立派な感謝状をいただき誠にありがとうございます。

身内の者が言うのも何ですが、母は生前より困っている方のお世話をよくしており、亡くなりました時にも多くの方から感謝の言葉をいただきました。そんな母が最期にお名前も知らない何処かの方々のお役に立てましたことは本当に母の本望であったと存じます。

私共も近々アイバンクに登録したいと思っております。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

主人はいつも他の人のことを考える人でした。ボランティア団体に入って朗読をしたり運動会に手伝いにいたり、手話通訳者にこそなりませんでしたが、手話サークルに入って聾啞者の方々と手話で話をしていて知らない方から聾啞者と間違えられたなんて喜んでいました。又、団体の運動会とか遠足には必ず参加してお友達も出来た為に旅行に連れて行ってとか音楽会に連れて行ってとか頼まれていました。

お金で助けられないから体で助けてあげるんだなんて言うておりましたので、朗読が出来なくなったので最後に体の一部を人にあげたんだと思います。

写真の前に感謝状を飾り目を見つめて、ああこの目がまだ生きているんだな、と思いました。

主人も天国で（きっと天国にいかれたと信じています）あんなにしてもらわなくても当然のことをしたまでなのになと思っていることでしょう。

本当に有難うございました。



## 意思表示のお願い

角膜提供について、ご家族と話し合ってみませんか？

YESでもNOでも、お互いの意思を共有することが大切です。

意思表示があればご家族の迷いや負担を減らし、意思決定をする際の助けとなります。

角膜の提供を希望される方の意思を最大限に尊重し、実現を図るためには、ご家族の理解と協力が必要不可欠です。

感染症の罹患がなく、角膜が透明であれば、視力や年齢等に関係なく誰でも提供することができます。ご家族の同意があれば、事前の登録がなくても提供はできますが、スムーズなあっせんのため、あらかじめご登録をお願いいたします。保険証等の意思表示欄にご記入いただくか、山梨県アイバンクへご連絡ください。角膜提供登録証を送付いたします。

※ご登録後に提供の意思が無くなった場合は、直ちに登録を取り消すことができます。



## 献眼に関するお願い

提供される角膜は、心停止から12時間内に摘出されることが望ましいとされています。

献眼を希望される方が亡くなった場合、ご家族や医療従事者の皆様は、夜間・休日に関わらず、アイバンクへすぐにご連絡ください。

また、献眼時にスムーズに対応するため、看取り期・終末期の方で献眼の意思が確認できた場合も事前にご連絡ください。その時点で献眼が可能かどうか医療情報を確認し、ご希望があれば献眼について説明をしに伺います。ご協力をお願いいたします。

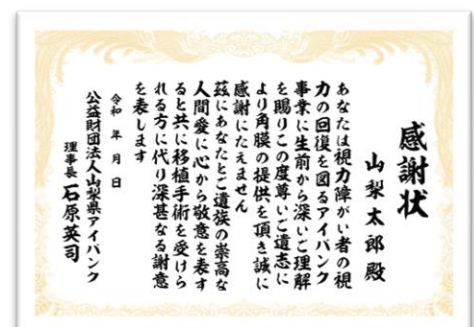


## 献眼者への感謝状贈呈

山梨県アイバンクでは、角膜を提供していただいた方へ、当アイバンク理事長より感謝状を贈呈しています。

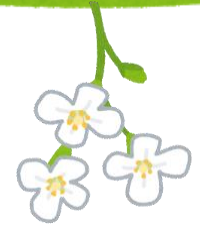
厚生労働大臣からも感謝状が贈呈されますので、当アイバンクを經由してお届けします。

※厚生労働大臣感謝状は、作成に数カ月ほどお時間がかかります。





## 各団体関係者の皆様へ



新型コロナウイルスの規制緩和により、徐々に啓発の機会が増えていますが、まだまだ新型コロナウイルス流行前のような活発な啓発活動はできていません。献眼啓発はすぐに効果が出るものではありませんが、数年後、数十年後の献眼に繋がり、未来の角膜障がい者を救います。

各団体において、パンフレット等の設置・配布機会がございましたら、ぜひ山梨県アイバンク事務局までご連絡ください。事務局では、パンフレットの他に献眼登録申込はがき付きパンフレットやポケットティッシュもご用意できます。ご協力をお願いいたします。



## アイバンクポスターについて

毎年、著名人に無償でアイバンク啓発ポスターにご出演いただいています。

令和5年度は黒柳徹子さんです。当アイバンク事務局までご連絡いただければ、無料でポスターを送付いたします。

施設内でのポスター掲示にご協力をお願いいたします。

※昨年度のポスターは破棄いただきますようお願いいたします。



↓↓ポスターについてはこちらから↓↓

<https://j-eyebank.or.jp/about/poster.php>



日本アイバンク協会 ポスター





## 献眼 Q & A

**Q** 年齢制限はありますか？

**A** 年齢制限はありません。

**Q** 視力が悪いのですが提供できますか？

**A** 近視、遠視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常があっても、角膜さえ透明であれば提供できます。

**Q** 白内障の手術を受けたのですが提供できますか？

**A** 白内障や緑内障などの病気や、その治療のための手術を受けた場合でも、角膜が透明であれば提供していただけます。どなたから提供された場合でも、提供後に精密な検査を行い、移植に使用可能かを判断させていただきます。

**Q** 眼球提供希望者が亡くなったとき、遺族はまず何をすればいいのでしょうか？

**A** 昼夜問わずできるだけ早く所轄のアイバンクへご連絡ください。眼球提供者(ドナー)適応基準に基づき提供可能か問診の後、医師が摘出に伺います。

**Q** 眼球摘出に要する時間はどのくらいですか？

**A** 準備から片付けまで、1眼の場合40分、2眼の場合90分ほどかかります。

**Q** 眼球摘出した後、顔に変化はありますか？

**A** 眼球摘出後は義眼を入れますので、見た目はほとんど変わりません。

**Q** 献眼登録をした人は必ず眼球提供しないといけないのでしょうか？

**A** 眼球提供の意思が無くなった場合、献眼登録はいつでも取り消すことができます。また、ご本人に提供の意思があっても、ご家族からの承諾が得られなかった場合は提供することができません。

**Q** 献体登録を行いました。それまでの眼球提供登録は取り下げた方がいいのでしょうか？

**A** 献体も献眼も希望することはできますが、地域によってはどちらかしかできない可能性があります。献体登録されている病院に確認をお願いします。  
※山梨県では、片目ずつ献体・献眼に使用されます。





## ご支援のお願い



平素より、山梨県のアイバンク事業にご支援ご協力賜りまして、誠にありがとうございます。

山梨県アイバンクは皆様の温かい寄付をもとに活動しています。

同封の「払込取扱票」はご寄付や協力会員としてご協力いただいている方、今後新たにご寄付を送金していただく方、協力会員になっていただく方々にお使いいただきたく、添付させていただきました。

ご支援いただきました方々のお名前は、「アイバンクだより」等に掲載させていただきたく存じますので、匿名をご希望の方はその旨をお知らせいただきますよう、お願い申し上げます。

皆様のご支援、何卒よろしくお願い申し上げます。

### ・ 協力会員

法人 1口 5,000円より

個人 1口 1,000円より

### ・ 寄付金

金額は問いません

公益財団法人

山梨県アイバンク

